Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/08/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.65	0.16
JPY/THB	0.2431	0.0024
USD/JPY	142.58	-0.74
EUR/THB	37.93	0.20
EUR/USD	1.0949	0.0011
USD/CNH	7.182	-0.019
SGD/THB	25.82	0.11
AUD/THB	22.70	0.14
USD/INR	82.73	0.14
USD Index	102.54	-0.05

Bond

4.75 4.50 4.25 4.00 3.75 3.50 2.75 2.50 2.25 2.00

35000

25000

15000

5000

-5000

-15000

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.435	0.022
10Y (THB)	2.635	0.022
5Y (USD)	4.292	0.055
10Y (USD)	4.175	0.098

30/04/2023 30/05/2023 29/06/2023 29/07/2023

Fund flow (Blue:Bond, Red:Stock)

31/03/2023 30/04/2023 30/05/2023 29/06/2023 29/07/2023

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,932.0	-5.4
WTI (Oil)	81.55	2.06
Copper	8,611.0	101.5

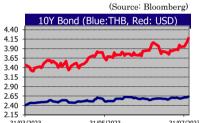
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,529.01	-21.27
NIKKEI (JP)	32,159.28	-548.41
DOW (US)	35,215.89	-66.63
S&P500 (US)	4,501.89	-11.50
SHCOMP (CN	3,280.46	18.77
DAX(GER)	15,893.38	-126.64

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,931)	-430.4
Bond net flow	(8,031)	-5816.1

*compared with previous day







MIZUHO









●ドルバーツ

ーツは上昇。34バーツ台半ば付近で取引を開始。バンコク時間午前中は同水準付近での推移が続いていたものの、正午頃、翌日に予定されて いたタイ首相指名投票が延期されることが発表され、同国の政治的行き詰まりの更なる長期化が意識される中、多くの通貨に対しバーツ売りが強まる展開とな り、ドルバーツは34バーツ台後半と先月中旬以来の水準まで上昇した。海外時間に入り、米国経済指標の弱い結果が確認される中、ドルバーツの上昇も一服し 34バーツ台半ばまで戻すも、バーツも軟調な推移を見せる中、下落幅は限定的なものに留まり、結局34.65レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。143円台半ば付近でスタートすると、バンコク時間午前11時過ぎに日銀による臨時国債購入オペレーションが通告されたことを受け、円 売り優勢の地合いに。ドル円は一時143円台後半まで上昇した。その後は日経平均株価の軟調な推移を眺めながらドル円も値を戻す展開。142円台後半付近で 海外時間に入ると、第2四半期単位人件費、新規失業保険申請件数、ISM非製造業景況指数等の米国経済指標が市場予想を下回る結果であることが確認さ れ、ドル売りが強まる中、ドル円は一時142円台前半まで下落。ただ、終盤にかけては米金利の堅調な推移がサポートとなり、下落も一服。142円台半ばまで戻 し、142.58レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eve

本日4日発表される米7月雇用統計では、非農業部門雇用者数が20万人増、失業率は前回と変わらずの3.6%が予想され注目が集まる。今週を振り返ると、 大手格付け会社による米国債格下げがリスクセンチメントを悪化させた。米国債は続落、10年債利回りは約9ヵ月ぶりの高水準となる4%台前半まで上昇。 また、米国株S&P500種株価指数は3営業日続落。一方、為替市場ではドルが主要通貨に対して全面高となった。昨日、ドルは対円で一時143円前半まで上 昇、対バーツで34台前半から34台後半までジリジリと買われる展開。4日のタイ首相指名投票が延期されたことを受けて、バーツは他アジア通貨比較、対ド ルで大幅に下落した。前回の首相指名投票における「ピタ氏の首相立候補資格取消」に関する訴えに対し憲法裁判所が未だ判決を下していないことが背景 にある。タイ貢献党が第1党である前進党との連立政権を断念、保守政党の支持を得て連立政権の樹立を目指す方針を示しており、5月の下院総選挙後、 首相が決まらず政局の混乱が続いており、注視が必要である。(前川)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.